



健康とびしま21
第2次計画
トピックス

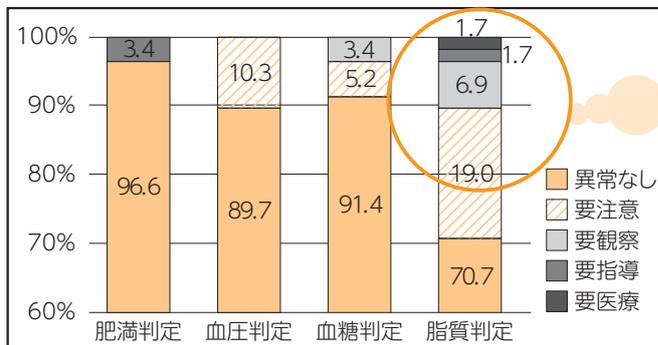
子どもの脂質異常症※、 家族の健康と一緒に考えよう!

平成30年度小児生活習慣病予防検診結果報告

毎年、飛島学園6年生・9年生(希望者のみ)に対して、小児生活習慣病予防検診(身体計測・血液検査・血圧測定)を行っています。検診結果から、子どもたちには、自分の健康を気にかけ、正しい生活習慣を身につける機会にさせていただきたいと思います。

※脂質異常症：血液中の中性脂肪高値、LDL(悪玉)コレステロール高値、HDL(善玉)コレステロール低値

●飛島学園6年生の結果

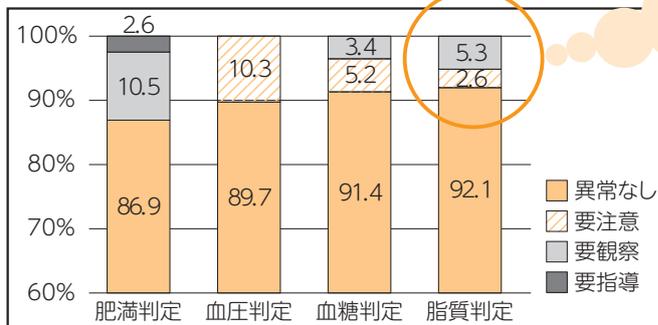


家族も脂質異常症の 傾向にあります!

脂質判定で「要注意」以上のお子さんの約6割のご両親が、本村の健康診断で脂質異常症の結果がみられました。

注：本村の健康診断を受けたことがある方で、ご両親どちらかでも「わずかな異常」以上だった方を含めています。

●飛島学園9年生の結果



家族は、同じ生活習慣(食事・睡眠・運動等)で過ごすことが多いため、健康診断結果から分かる改善点を家族の問題と考えましょう。子どもにとっては、今の生活習慣を続けることが、将来の健康に大きな影響を与えることになります。

●なぜ怖い、脂質異常症!

脂質異常症になると血管内にコレステロールがたまり、自覚症状が無いまま徐々に動脈硬化が進行します。症状が現れたときには、命の危険を伴う大きな病気になる危険があります。

動脈の断面のモデル図



自覚症状無し

症状があらわれます!

動脈硬化が進行することで起こりうる疾患

脳の血管

脳卒中

心臓の血管

心筋梗塞

腎臓の血管

腎不全

足の血管

閉塞性動脈硬化症

放置すると

●問合せ先 すこやかセンター内保健環境課